

## 1740 | 生活指導の研究

2 単位（通信授業 2 単位）

渡辺典子講師

## 授業の概要と目標

本授業科目は、「生徒指導の理論及び方法」と「進路指導の理論及び方法」（教育職員免許法施行規則）を内容としている。指導の背後にある基本的な理論をふまえた上で、生活指導の歴史的・社会的意味について考察する。さらに、学校教育をめぐる諸問題に対する関わりを考えることを通して、主体形成の問題に迫っていききたい。

## 課題の概要

## ○通信授業課題 1

「教員として子どもに関わる立場から、学級崩壊現象について論じなさい」

上記の課題について、教科書を参考に論述すること。

## ○通信授業課題 2

「児童・生徒の主体性をどのようにのばすかについて述べなさい」

上記の課題について、教科書を参考に論述すること。

\* 課題については学習指導書『造形文化科目・教職に関する科目 平成 29 年度』を必ず参照すること。

## 授業計画

## [通信授業]

教科書『新しい生活指導と進路指導』を読みながら学習を進め、通信授業課題に取り組むこと。

- 第 1 章 生活指導とは何か
- 第 2 章 進路指導とは何か
- 第 3 章 生活指導と進路指導の法律と政策
- 第 4 章 不登校
- 第 5 章 いじめ
- 第 6 章 ジェンダーと学校
- 第 7 章 多文化教育と学校
- 第 8 章 学級崩壊

## 成績評価の方法

## ◎科目試験

教科書全体の範囲より出題する。

## 履修条件及び履修年次

[履修年次] 2～4 年次

[履修条件] 教職課程に登録していること。

[備 考] 2 年次の履修が望ましい。

## 教材等

教科書：高橋陽一・伊東毅編『新しい生活指導と進路指導』（武蔵野美術大学出版局 2013 年）

学習指導書：『造形文化科目・教職に関する科目 平成 29 年度』

（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年）